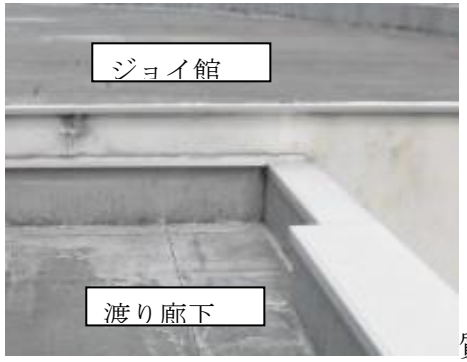
かほく市教育委員会教育部スポーツ文化課

質　疑　応　答　書

件名：アクロス高松外壁・屋根等長寿命化改修工事

番号	質問内容	回　答
1	（ジョイ館）図面 A-17,18 において、屋上で「ケーブル基礎：既設ピンコロ復旧」の表記がありますが、工事設計書に項目がありません。「復旧の方法」を、お教え願います。	シート防水 200 角程度を上張りの上に既存ケーブル基礎を設置
2	（アクロス館）図面 A-14 において、屋上端部シーリングの仕様が、詳細図では「MS-2 15*10」、設計書では「SR-1」と相違しています。「MS-2 15*10」で考えて宜しいでしょうか。	設計内訳書の 防水端部シーリング処理 SR-1 316m に該当します。メーカー標準の 1 液型コーキング材を想定していますが、MS-2 としても宜しいです。
3	A-14 屋上シート防水改修詳細図のパラペット上部に関して、アクロス連絡「Ｉ：改吹付タイル吹替え」、アクロス館「K:アクリル樹脂カラークリアー吹付 既存のまま」と相違しています。工事設計書にも表記がありませんでしたので「既存のまま」と考えて宜しいでしょうか。	よろしい。 I のパラペット幅 220 はジョイ館外壁の吹付部分を示し、K はアクロス館の外壁を示します。パラペット内側上部は Con 打放しなので既存のままとします。



質疑番号３　Ｉのパラペット部分写真

番号	質問内容	回　答
4	図面A-01建築改修特記仕様書1/5①一般共通事項⑤施工条件において、【工事スケジュールは、設計図書の工程表を基本とし、管理者等調整の上、工事を進めること。】とありますが、【設計図書の工程表】をご提示願います。	別紙工程表を提示します。
5	ジョイ館の外部改修工事において、施工時期に制約はありますか。	ありません。施設利用者の安全に十分配慮し実施して下さい。
6	アクロス館の内部改修工事において、施工時期に制約はありますか。	実際の施工できる時期を考慮したうえで施設管理者と調整し実施することになります。
7	図面A-01,03工事設計書において、外壁面の事前調査の範囲は【ジョイ館、外壁タイル面のみ】と考えましたが宜しかったでしょうか。	ジョイ館外壁 タイル面及び吹付タイル面、渡り廊下外壁 吹付タイル面です。
8	A-05,07において、ジョイ館、外部改修、03左官工事に『ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装新設、t100』がありますが、強度について、工事設計書は『呼び強度24　C15-15』、工事仕様書と1階平面図、詳細図は『18-8-25N』と相違しています。骨材径、ポンプ圧送を考慮し,強度『24-15-25、N(普通ｾﾒﾝﾄ)』で考えましたが宜しいでしょうか。	宜しいです。
9	上記、アクロス通路北側のｺﾝｸﾘｰﾄ舗装新設部分に『ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装、RC造縁石、雨水排水側溝･桝、RC 造階段』がありますが、撤去工事の記載がありません。『構造物撤去は無く、芝・土部分の鋤取りのみ本工事』と考えましたが宜しいでしょうか。	宜しいです。
10	A-12 において、工事設計書の『05.解体撤去工事』の中に『立上防水層撤去』とありますが、屋上ｼｰﾄ防水改修　詳細図では『既設防水層清掃の上残し』と、相違しています。『既設残し』考えましたが、宜しいでしょうか。	宜しいです。
11	A-10,12,16,18 において、新設縦樋の仕様が、立面図及び断面図 1では『ｶﾗｰ VP』、工事設計書では『VU125φ程度』と、相違しています。『ｶﾗｰVP』で考えましたが、宜しいでしょうか。また、各所の樋の径を、下記の様に考えましたが、宜しいでしょうか。	宜しいです。

	屋上：X1-Y4：φ150　X8-Y2～Y3：φ75　X8-Y4：φ150　X8-Y8：φ100　　屋外機置場：X8-Y1 及び X8-Y2～Y3：φ75 通路 2 屋根：2 ヶ所：φ75　　連絡通路：1 ヶ所：φ75	
12	A-05,10 において、外壁改修『⑧及び⑧』の吹付ﾀｲﾙの仕様が、建築改修工事仕様及び工事設計書では『複層塗材 RE：水性ﾌｯ素』、立面図では『外部用ｼﾞｮﾘﾊﾟｯﾄ吹付』と、相違しています。また、工事設計書では『左官工事：複層塗材 RE、塗装工事：NAD 塗』と、2 種類あります。区別を、下記の様に考えましたが、宜しいでしょうか。 ⑥押出し成型ｾﾒﾝﾄ板面　複層仕上塗材 RE ⑧ｺﾝｸﾘｰﾄ化粧打放し面　NAD 塗	宜しいです。
13	A-10 において、外壁改修工事で、立面図及び工事設計書に『①：ﾀｲﾙ浮き補修ｱﾝｶｰﾋﾟﾆﾝｸﾞ樹脂注入工法 15m2、⑧：外壁ｸﾗｯｸ補修自動式低圧ｴﾎﾟｷｼ樹脂注入工法 106m』の数量表記がありますが、施工調査後の数量の増減は『別途協議事項』と考えましたが、宜しいでしょうか。	宜しいです。
14	A-13 において、Y5～6 間断面図で、露天風呂の 2 階外壁及び梁型側面が、『施工調査の上ﾀｲﾙ浮き部補修』の表記がありませんが、『施工調査の有無』をご指示願います。	施工調査範囲内です。
15	A-10 において、外壁『①施工調査の上、ﾀｲﾙ浮き部補修』に、『目地打替え』の表記がありませんので、『打継目地及び縦目地の打替えは無し』と考えましたが、宜しいでしょうか。	宜しいです。
16	A-10,21 において、北面・南面・東面立面図のﾀｲﾙ貼部分と吹付ﾀｲﾙ部分に『建具周囲『建具周囲ｼｰﾘﾝｸﾞ打替え』の記載がありません。この部分に『建具周囲ｼｰﾘﾝｸﾞ打替えは無い』と考えましたが宜しいでしょうか。また、『建具周囲ｼｰﾘﾝｸﾞ打替えはある』場合は、施工範囲と数量をご指示願います。	外装・防水工事参照 ジョイ館外壁吹付面の建具シーリングが 153ｍです。 ジョイ館外壁吹付面の外壁誘発目地・笠木/巾木取合部シーリングが 855ｍです。
17	『吹付ﾀｲﾙ吹替え及び建具周囲ｼｰﾘﾝｸﾞ打替え等の数量積算』のため、	立面図を参考にして下さい。

	『既存建具図面』を、ご提示願います。	
18	A-14 において、【ｱｸﾛｽ館】『外部』工事設計書の『04.解体撤去工事』の中に『立上防水層撤去』とありますが、屋上ｼｰﾄ防水改修　詳細図では『既設防水層清掃の上、残し』と、相違しています。『既設残し』で考えましたが、宜しいでしょうか。	宜しいです。
19	A-05,07 において、『内部』工事設計書、C 人工芝等改修、01 新設工事に『人工芝、下地調整、ｺﾝｸﾘｰﾄ面、工程 B 種、1,355m2』とありますが、1 階平面図に施工範囲の図示がありません。この数量を基に積算すると考えましたが宜しいでしょうか。また、『下地調整、工程 B 種』は、工事仕様書にある『ｸﾗｯｸ補修程度』で考えましたが宜しいでしょうか。	宜しいです。
20	A-05,07 において、ｽﾛｰﾌﾟ床、既存ﾋﾞﾆﾙｼｰﾄ撤去跡の『床:ﾓﾙﾀﾙ補修』は『改修工事用の床用全面補修剤、ｱｰｽｼｰﾙ程度』で考えましたが宜しいでしょうか。また、ｽﾛｰﾌﾟ床、1 階東側入口部分に『樹脂製ﾌﾟﾚｰﾄ、厚み t10、φ170 程度、後施工ｱﾝｶｰ留め』がありますが、撤去すると考えましたが宜しいでしょうか。	宜しいです。
21	A-23 において、電気設備仕様書、7 工事区分、『ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎、ｷｭｰﾋﾞｸﾙ』の建築工事に〇印がありますが、工事設計書に記載がありません。『ｷｭｰﾋﾞｸﾙ基礎は無い』と考えましたが宜しいでしょうか。また、『ｷｭｰﾋﾞｸﾙ基礎がある』場合は、位置・ｺﾝｸﾘｰﾄ強度・配筋要領・寸法・数量等の詳細をご指示願います。	宜しいです。
22	A-23 において、電気設備仕様書、7 工事区分、『ｼﾝﾀﾞｰｺﾝｸﾘｰﾄ打設工事』の建築工事に〇印がありますが、工事設計書に記載がありません。『ｼﾝﾀﾞｰｺﾝｸﾘｰﾄ打設工事は無い』と考えましたが宜しいでしょうか。また、『ｼﾝﾀﾞｰｺﾝｸﾘｰﾄがある』場合は、位置・ｺﾝｸﾘｰﾄ強度・配筋要領・寸法・数量等の詳細をご指示願います。	宜しいです。
23	A-25 において、機械設備仕様書、工事範囲、『流し台類・換気ﾌｰﾄﾞ』	宜しいです。

	の建築工事に●印がありますが、工事設計書に記載がありません。『流し台類・換気ﾌｰﾄﾞ新設は無い』と考えましたが宜しいでしょうか。また、『流し台類・換気ﾌｰﾄﾞ新設がある』場合は、その位置・仕様・寸法・数量等の詳細をご指示願います。	
24	A-25 において、機械設備仕様書、工事範囲、『粉末消火器、ABC10型』の設備工事に●印がありますが、工事設計書に記載がありません。『粉末消火器、新設は無い』と考えましたが宜しいでしょうか。また、『粉末消火器、新設がある』場合は、その位置・数量等の詳細をご指示願います。	宜しいです。